

## テーマは「つなぐ」



全校合唱「つばさをください」

## 補習校祭り (学習発表会&模擬店) 大成功!



11月5日(土)の補習校祭りには、多数の保護者の皆様にお出でいただき、ありがとうございました。当日は、160部用意したプログラムがほぼなくなりましたので、本当にたくさんの方が来てくださったのだなと、改めて感謝しています。また、午後の部では、保護者の皆様には子ども達の出店を手伝っていただきましたし、日本人会の皆様にも模擬店やパトロールカーの展示を兼ねた警備もしていただきました。補習校が多くの方々に支えられて運営できていることを肌で感じた一日となりました。

**午前のステージ発表** 今年はネアンシアターで開催しましたが、素敵な舞台だったこともあり、子ども達はいい緊張感の中で素晴らしい発表ができました。一人一人にしっかり力がついていることを確認できる発表でした。このホールは観客席からも見やすいので、保護者の皆様も集中して参観できたのではないのでしょうか。できれば来年もこのステージをお借りすることができたらいいなと思っています。



補習校では、国語・算数を中心にした日本語での授業を通して、「人前でもハキハキ発表できる」こともめざしています。その成果を発表する場として、これからも「ステージ発表」を大切にしたいと考えています。

もちろん授業の延長ですから、特に時間をかけて取り組むようなものはできませんが、日頃の学習の成果や、クラスの仲のよさをお伝えすることができれば幸いです。







今年は、各学年の発表に加えて、「全校合唱」を披露しました。全校合唱の練習は、朝の全校朝会で数回しかできませんでしたが、回を重ねるごとに声が大きくなりました。声の大きさは、自信の大きさと、つながりの深さに比例します。指揮をしながら、体を左右に動かしながら楽しそうに歌う子どもたちを見て、「一つにまとまってきたな。」とうれしく思いました。

また、先生方も出し物「野菜の気持ち」の合唱を頑張りましたよ。授業を終えて、職員室で何回練習できたかな。短い時間でしたが、楽しく練習ができました。日頃ゆっくり話す時間もない私たちですが、この発表を通してさらにチームワークが増しました。「トマト、キャベツ、シイタケ、ピーマン、ネギー」が、夢に出てきた先生もいたかもしれませんね。



**午後の模擬店** には、保護者の皆様の「アイディアと愛情」あふれるたくさんのお店が並び、子ども達も時間忘れて楽しんでいました。生徒たちが出したお店も大盛況でした。この日から急に暑くなり、かき氷やスムージーがよく売れたようです。私は、カレーと焼きそば、から揚げ、その他にもたくさんいただきました。どれも最高に美味しかったです。

今年は、現地校でもやっている「タレントショー」を中2が開催しましたが大好評でした。中2には芸達者な生徒がたくさんいて、それぞれプロ級の演奏を披露してくれました。今年の発表を見て、自分も出たいと思った子がきついていると思います。歌でもダンスでも、空手でもいいですね。来年は小学部や幼稚部からの出場を期待しています。



本校は、土曜日に一回集まる学校ですが、ただ集まって勉強して、時間が来たら「さよなら」では寂しいですよね。子ども達は、それぞれいろんないい面を持っています。それをお互いに「認め合い、尊敬し合い、励まし合いながら学ぶ」そんな学校でありたいと考えます。その意味から、限られた時間と空間ですが、これからも子ども達のよさや頑張りが出せる場を工夫していきたいと思ひます。



模擬店の収益は、子ども達の学習に役立つものの購入に使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。尚、今回もまた、ここに掲載しきれないくらいのたくさんの写真を小藤田様に撮っていただいています。補習校ホームページのFacebookに掲載されていますので、まだご覧になっていない方は、どうぞご覧ください。子ども達のいい表情に出会うことができますよ。今年のテーマは「つなぐ」でしたが、子ども、先生、保護者、そして日本人会・・・全員のチームワーク（絆）がますます強くなった補習校祭りでした。



# 来年度に向けて



11月19日に、「入学説明会」を実施しました。幼稚部に8人（オープンデー9人）小学部に12人の参加者がありました。まず朝の全校朝会を見ていただき、その後高橋運営委員長の引率で校内を案内しました。途中、1年生の教室では授業の様子も見ていただきました。みなさん熱心に参観され、説明会の後は早速申し込みをされた方もありました。中3の卒業生が6名ですから、来年度は人数が増えそうです。

また、在校生に対しての「進級調査」を今まとめているところです。この結果を受けて、予算案が立てられることになっています。少しずつ、来年度への準備が始まっています。

## 「第37回 海外子女文芸作文コンクール」入賞おめでとう！



ゴールドコースト校から2人入賞しました。おめでとうございます。

★俳句の部 優秀賞 小2 神門凜音さん「つばめのす 出てきた出てきた 赤ちゃんが」

★詩の部 佳作 小1 鈴木紗紗さん 題「ランドセル」

※ 世界中の他の入賞作品を見ましたら、その地域ならではの作品がよく選ばれているようです。

オーストラリアやゴールドコーストならではのもの、食べ物や動物、生活習慣って何でしょうね？

## 全校朝会スピーチより

【11月5日】 中2 石井 美夕さん 「補習校祭りについて」

今日は皆さんが楽しみにしてきた補習校祭りの日です。いつも学校では勉強ばかりですが、今日はゲームやお昼ご飯に焼きそばを買える特別な日です。そんな補習校祭りは、私の一番好きな行事です。そして、今年は各クラスがそれぞれ練習してきた舞台発表もあるので、とても楽しみです。私も小学校の2年生の時の文化発表会で、スイミーの劇をしました。たくさんの赤い魚の中で一匹だけしかいない黒い魚のスイミー役になりたい男の子が何人かいて、役の取り合いになったのを今でも覚えています。

今回私達中学2年生は、タレントショーをします。でも実は私はたくさんの人の前で歌ったり、踊ったりするのが得意ではありません。それで今回は司会に立候補しました。

中学2年のクラスには、天才的なピアニストや、テレビのCMでもドラムをたたいている素晴らしいドラム少年もいます。皆さん楽しみにしててください。今日は補習校祭りの本番です。練習通り、もしくはそれ以上にうまくいくといいですね。みなさんの舞台を見るのを楽しみにしています。



【11月19日】 中2 小林 敬大君 「日本の中学校とオーストラリアの中学校の違い」

皆さんもご存知だと思いますが、日本の学校とこっちの現地校には様々な違いがあります。例えば休み時間の長さが現地校の方が長かったり、その休み時間にやることも変わります。日本では滅多に外に出る機会がないです。休み時間にスポーツをすることもありません。それは全部部活と言って学校が終了してから遅くまでやるものです。それはオーストラリアにはないものです。また上下関係は部活を通して学びます。敬語だったり他の人を敬うこともあります。オーストラリアでは、英語を使いますから敬語っていうものはありません。しかも年上の人への扱いも日本ほど厳しくはありません。自分個人が経験した中で驚いた小さな違いは、日本では、授業中にトイレに行くことや水を飲むことが許されていないことです。日本の中学校は何度か体験入学したことがあるので、その経験から学習したのですが、最初聞いた時はとてもびっくりしました。小さい違いや大きい違いが日本とオーストラリアの学校にあります。人それぞれの好みですが、生まれ育った環境で育つ方が僕は良いと思います。

